

おのみんピックに向けて

二月八日は、おのみんピックです。この行事は、一年間の朝の体力づくりや授業、休み時間などで取り組んできたなわとび、駆け足の成果を発揮する場です。子どもたちも「自分に勝つ」を合言葉に取り組んできています。

自分の記録に挑戦し、心と体を鍛えてきた姿を、ぜひご覧いただきたいと思います。



輝くおのみん(受賞者)

◆第三十一回芭蕉蛤塚忌全国俳句大会

佳作 六年 小玉 ひなつ 一年 園田 結麻

佳作 四年 宮地 怜音

◆県理科作品展

入選 六年 中山 愛梨 四年 中山 賢悟

◆県作文審査会

入選 二年 津曲 凜 五年 中村 飛翔

◆志布志市福祉作文コンクール

佳作 二年 増田 湊斗

◆志布志市税を考える週間(毛筆の部)

志布志市議会議長賞 六年 小玉 ひなつ

新しい倉庫

年末から年始にかけて、学校運営協議会委員の中西浩二さんが、学有林の売却費の一部から材料を購入し、貴重な時間を使い、無償で、学校の倉庫を建ててくださいました。中は、明るく、扉は、三箇所あり、

一つは、二段階の開閉式になっていきます。また、棚も付けていただいで、多くのものを収納できるつくりになっていきます。この倉庫には、用具や資源リサイクル品を納める予定です。学校環境を整えていただき本当にありがとうございました。



ゴミ置き場がない問題が解消!



地域の方の温かい御協力のもと今年もスタートしました。二月には、一・二年生と高齢者の方とのふれあい活動を実施する予定です。たくさんの方に来ていただきたいと思っています。

懐かしい尾野見小

一月四日の成人式前日に、平成二十三年卒業のおのみっ子たちが帰郷し、卒業前にタイムカプセルにしまった思い出

の品を取りに来ました。校庭では「懐かしい」と童心に返りながら、固定施設に触れて遊んでいました。卒業生の中には、昨年ボクシングの選手として国体に出場した方もいらっしゃいました。思い出の品の中には、縄跳び持久跳び五十分のメダル等もありました。小学校の礎の上に彼らの今があると感じる時間でした。卒業生の津曲さんは、「懐かしいけど、学校が狭く感じる。：：だけど、尾野見はいいなあ。」と話してくれました。

それぞれが、故郷を離れ大人へと踏み出しています。これからさまざまな人生を歩んでいく「おのみっ子」にエールを送りたいと思います。「フレイフレイ おのみっ子！」



二月の主な行事

八日(土) おのみんピック(午時三十分)

二十日(木) ふれあい活動(一・二年 十一時半)

二十一日(金) 半成人式(四年)

二十六日(水) 授業参観 学校保健委員会

学級PTA等

二十八日(金) お別れ遠足

